

ロボット推進室からのご紹介

CKD株式会社がお届けする画像処理プログラミングツール「Facilea」は、カメラ・照明・I/O・PCを接続することで画像処理システムを構築できる画期的なソフトです。
簡単な設定でPLC・ロボット・アクチュエータなど外部システムとの連携が可能です。

画像処理が誰でもカンタン！ SP20-014-J
CKD

CKDが考えた
画像処理プログラミングソフト

Facilea 直感的な動作でプログラムが可能に
誰でも簡単 最短20分で画像処理



誰でもすぐに
専門知識がなくても
直感的に操作可能



組み合わせ
自由自在
使用目的で機器を
自由に組合せ可能
(PC,I/O,カメラ,照明他)



複数台接続
複数のカメラ接続で
さまざまな画像処理
フローを構築



自動化連携
簡単な設定で外部
システムと連携が可能
(PLC,ロボットなど)

**初めてでも20分の
カンタン画像処理**

カンタン3ステップ
ドラッグ&ドロップとカンタンな設定入力でも簡単に画像処理システムが構築できます。



【使用事例】位置検査

【課題】
小型化が進み目視での検査の限界。目視による検査精度のバラつき、目視による検査ミスが発生し、多くの工数が発生。

目視確認の場合



Facilea 画像処理


【検査方法】
目視検査からカメラ検査に変更、カメラの自動検査でディスプレイの位置認識を行う。

【結果】
検査精度が安定し、作業効率の向上を達成！

© 2018, CKD Corporation All Rights Reserved.

基本ソフトが1ライセンス **¥98,000 (税抜)**
※ソフトのみの価格となります ※カメラなどの周辺機器はお客様準備となります

距離計測 (OK/NG)・個数計測・マッチング計測・色判定・バーコード、QRコード読み取りが可能
※使用機器・環境により精度が変わるため精度保証はできません



AIで音を監視!! 予防保全・異常検知に「S-Kaleid (エスカレイド)」

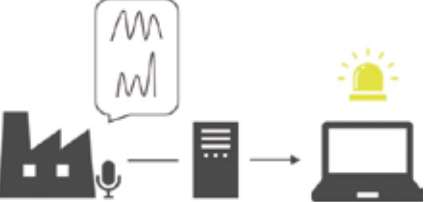
バーナードソフトではAIで音を監視するシステムを開発。音を監視し、普段と違う音、異常音を検知するサービス「エスカレイド」を提供しています

勘や経験による異常発見の継承、監視の品質向上に

AIによる異常音のリアルタイム検知
AIで学習した音データを元に、監視場所の異常音を検知し、メールやメッセージなどでアラートを通知します。また、管理画面から指定した日時の音データの再生や判定結果グラフの表示機能により、異常音の詳細な調査が可能です。

選べる導入方法・集音装置
オンプレミス型、クラウド型、サーバレス型など、規模や用途に合わせた方法で導入可能です。また、指向性、全方向性、音圧マイク等のデバイスに対応し、設置環境に適した集音方法を選択できます。

複数箇所の監視や可搬利用も可能
サーバ1台あたり15箇所の同時監視が可能です。サーバ不要型の「エスカレイドコア」の場合、設置・可搬、どちらでも利用可能です。



導入メリット

保守点検の省力化
人が行っている保守点検をエスカレイドで代替することができます。

保守技術の継承
ベテランの保守技術をエスカレイドに学習させることで、保守技術の継承ができます。

設備・機械の故障予知
設備・機械が故障する前に異常音を検知するため、修理コストを削減できます。

上記製品に関するお問い合わせは各営業担当もしくはロボット推進室までお問い合わせください
ロボット推進室 (担当 藤野) E-Mail : fujino@kyoni.co.jp TEL 03-3264-5240